

平成 26 年 12 月 17 日
一般社団法人 日本ガス協会

杉本委員からの「ガス料金に関するご質問」へのご回答について

- 「規制だらけの締め付け強化で自由競争を阻害する」との指摘は、料金値下げの自由化でも自由競争阻害することになりますか。「既築都市ガス消費者の料金値上げは事前認可、新築や増改築消費者には値下げは自由」であると、ガス事業者の不都合な点は何ですか。また「料金の値下げも値上げも自由がシステム改革賛成の最大の理由」との意見は、ガス業界団体も同じですか。【日本ガス協会宛】

【ご回答】

- 我々ガス事業者が全面自由化に賛成した大きな理由は、ガスシステム改革の目的にあるように、お客さまの選択肢が拡大するとともに、エネルギー間の相互参入を可能として新たなビジネスやサービスが創出されることで天然ガスの利用が拡大し、結果としてお客さまメリットが増大すること等に賛同したためです。
- 料金規制については、これまでのガスシステム改革小委員会の事務局資料にあるように、小売全面自由化の趣旨に鑑み、料金規制を廃止することが基本的な方向であると認識しております。ただし、全面自由化後に規制なき独占が生じる場合については、経過措置が必要との事務局案に対して、我々ガス事業者は適切に取り組んでまいり所存です。
- 加えて、消費者保護の観点から、料金の透明性を維持する必要があると考えており、標準的な料金表の公開等により、透明性を引き続き維持していきたいと考えております。
- また、我々ガス事業者としましては、お客さまに選択いただける様々な料金メニューやサービスの提供に努めてまいります。

以 上